

Zscaler Internet Access



あらゆる場所のすべてのユーザー、アプリ、
拠点のための AI 活用型の保護

データシート

Zscaler Internet Access™ は、業界で最も包括的で信頼性の高いゼロトラスト プラットフォームを使用して、インターネットと SaaS への安全で高速なアクセスを定義します。

クラウドファースト、モバイルファーストの環境では効果的でなくなった従来のネットワークセキュリティ

従来のハブ&スポーク アーキテクチャーは、ユーザーが主に本社や支店で作業し、アプリケーションが組織のデータ センターにのみ存在し、かつ攻撃対象領域が組織の承認を得た範囲に限定されていた場合においては効果的でした。しかし現在、脅威の環境は劇的な変化を遂げ、ランサムウェアや暗号化された脅威、そしてサプライ チェーン攻撃などの高度な脅威が従来のネットワーク防御を突破できるようになっています。このような状況の今だからこそ、リスクと複雑性を総合的に削減しながら、ビジネス イニシアチブを柔軟に推進するクラウドネイティブなセキュリティ ソリューションの導入が求められているのです。

Zscaler Internet Access

現代のクラウドファースト、モバイルファーストの組織を保護するには、ゼロトラストの原則に基づいて構築された、根本的に異なるアプローチが必要です。Zscaler Zero Trust Exchange™ の一部である Zscaler Internet Access は、世界で最も導入されているセキュリティ サービス エッジ (SSE) プラットフォームである、セキュア Web ゲートウェイのリーダーとして培った 10 年以上の経験を基に構築されています。

ZIA は、スケーラブルでレジリエンスに優れた SaaS クラウド セキュリティ プラットフォームとして提供され、従来のネットワーク セキュリティ ソリューションを排除すると同時に、包括的なゼロトラスト アプローチで高度な攻撃を阻止し、データ流出を防ぎます。主な特長として、次の 4 つが挙げられます。

現代のハイブリッドな働き方を支えるトップクラスの一貫したセキュリティ：セキュリティをクラウドに移行することで、すべてのユーザー、アプリ、デバイス、場所が、アイデンティティとコンテキストに基づいて常に脅威から保護されるようになります。また、ユーザーがどこにいてもセキュリティ ポリシーが適用されます。

物理的なインフラを必要としない高速アクセス：クラウドに直接接続するアーキテクチャーにより、高速でシームレスなユーザー エクスペリエンスが実現します。また、バックホールの排除、パフォーマンスやユーザー エクスペリエンスの向上、ネットワーク管理の簡素化が可能になります。物理的なインフラは一切必要ありません。

世界最大のセキュリティ クラウドが提供する AI 活用型の保護：SSL 復号されたものも含め、すべてのインターネットおよび SaaS トラフィックにインライン検査を実施します。毎日 500 兆のシグナルを受信する脅威インテリジェンスに基づき、AI を活用した一連のクラウド セキュリティ サービスでランサムウェア、フィッシング、ゼロデイ マルウェアやその他の高度な攻撃を阻止します。

管理の簡素化：AI を取り入れたクラウド ネイティブなセキュリティ ソリューションのため、管理が必要なハードウェアを削減できます。また、自動化によるワークフローの合理化、ビジネスを中心としたポリシーにより、担当部門は戦略的目標に集中する時間を確保できるようになります。

AI 活用型の統合セキュリティとデータ保護サービス

Zscaler Internet Access には、サイバー攻撃やデータ流出を阻止する AI 活用型の包括的なセキュリティとデータ保護サービスが含まれています。100% クラウド型の SaaS ソリューションであるため、ハードウェアを追加したり、導入までに時間をかけたりすることなく、最新機能を追加できます。Zscaler Internet Access の一部として利用できるモジュールは、次のとおりです。

- **クラウド セキュア Web ゲートウェイ (SWG):** AI を活用したリアルタイムの分析と URL フィルタリングで、ランサムウェア、マルウェアなどの高度な攻撃を排除し、安全で高速な Web エクスペリエンスを提供します。
- **クラウド アクセス セキュリティ ブロッカー (CASB):** 統合された CASB でクラウド アプリを保護すると同時に、SaaS や IaaS 環境全体でデータを保護し、脅威を阻止しながらコンプライアンスを確保します。
- **クラウド情報漏洩防止 (DLP):** 完全なインライン検査や完全データ一致 (EDM)、光学式文字認識 (OCR)、機械学習などの高度な手法を使用して、転送中のデータを保護します
- **Zscaler Firewall とクラウド IPS:** 業界をリードする保護をすべてのポートとプロトコルに拡張し、エッジや拠点のファイアウォールをクラウド ネイティブプラットフォームに置き換えます。
- **Zscaler Sandbox:** AI 活用型の検疫により、未知のマルウェアや回避型のマルウェアをすべての Web プロトコルおよびファイル転送プロトコルにわたって阻止し、すべてのユーザーに一貫したグローバルな保護をリアルタイムで適用します。
- **AI 活用型の Zero Trust Browser:** ユーザー、Web、SaaS の間に仮想のエアギャップを作成することで、Web ベースの攻撃を無効化し、データ流出を防ぎます。

メリット：

- **AI によるサイバー脅威とデータ流出の防止：** AI を活用したサイバー脅威対策とデータ保護サービスが、高度な脅威から組織を保護します。このサービスは、世界最大のセキュリティ クラウドが提供する 1 日あたり 500 兆の脅威シグナルから得られるリアルタイムのアップデートによって強化されています。
- **卓越したユーザー エクスペリエンスの実現：** インターネットと SaaS の世界トップクラスの高速エクスペリエンス (従来のセキュリティ アーキテクチャーに比べ最大 40% 高速) が、生産性を高め、ビジネスの敏捷性を向上させます。
- **コストと複雑さの軽減：** コストが高く、複雑で低速なアプライアンスの 90% を Zscaler のクラウドネイティブなゼロトラスト プラットフォームに置き換えることで、139% の ROI を達成できます。
- **ハイブリッド ワークの保護:** 従業員、顧客、サードパーティーが Web アプリとクラウド サービスに場所やデバイスを問わず安全にアクセスできるようにし、優れたデジタル エクスペリエンスを提供します。
- **SecOps と NetOps の取り組みの統合:** トラフィックに関するリアルタイムのインサイト、API を活用した統合、RBAC などの共有ツールにより、より迅速で協調的なセキュリティを実現します。
- **総合的なデータ / コンテンツ主権の実現：** Egress NAT、地理情報が割り当てられたコンテンツ、国内でのデータ ログ記録を活用することで、パフォーマンスを維持したまま、安全でローカライズされたアクセスのコンプライアンスを強化します。
- **環境内の AI の保護：** Microsoft Copilot やその他の AI アプリケーションを安全に使用できるようにします。
- **開発者環境の大規模な保護：** 30 以上の開発者ツールの SSL/TLS 検査を自動化し、コード、未知のファイルまたはサイズの大きいファイルをサンドボックス環境で実行して、AI で瞬時に判定します。イノベーションのスピードを低下させることはありません。



- **デジタル エクスペリエンス モニタリング**：アプリケーション、クラウド パス、エンドポイント パフォーマンスのメトリクスを一元的に表示させることで分析とトラブルシューティングを効率化し、IT 運用のオーバーヘッドの削減とチケット解決の高速化を可能にします。
- **拠点向けゼロトラスト接続**：ユーザー、サーバー、IoT/OT デバイスに拠点またはデータセンターのルーティング不可能な接続を使用することで、リスクや複雑性を軽減します。
- **DNS セキュリティ**：場所に左右されることなく、すべてのポートおよびプロトコルで、あらゆるユーザー、デバイス、アプリケーションの DNS セキュリティとパフォーマンスを最適化します。

ユーザーとワークロードのための Zscaler Internet Access

Zscaler Internet Access は、あらゆるインターネットや SaaS の宛先にアクセスするクラウド ワークロードのリスクを排除します。ワークロードがインターネットにアクセスする際に、VPN、ファイアウォール（仮想ファイアウォールを含む）、WAN テクノロジーなどの従来のネットワーク中心のツールを経由する必要がなくなるため、個別のセキュリティ ツールを追加することなく侵害やラテラルムーブメントを防止できます。ZIA の包括的なセキュリティとデータ保護機能をワークロードに適用することで、ユーザーとワークロードのゼロトラスト セキュリティを単一の統合プラットフォームで実現できるようになります。

また、ZIA を Zscaler Private Access と組み合わせることで、プライベート アプリやワークロードの場所（パブリック クラウドまたはプライベート データ センター）に左右されることなく、すべてに対して保護を拡張できます。

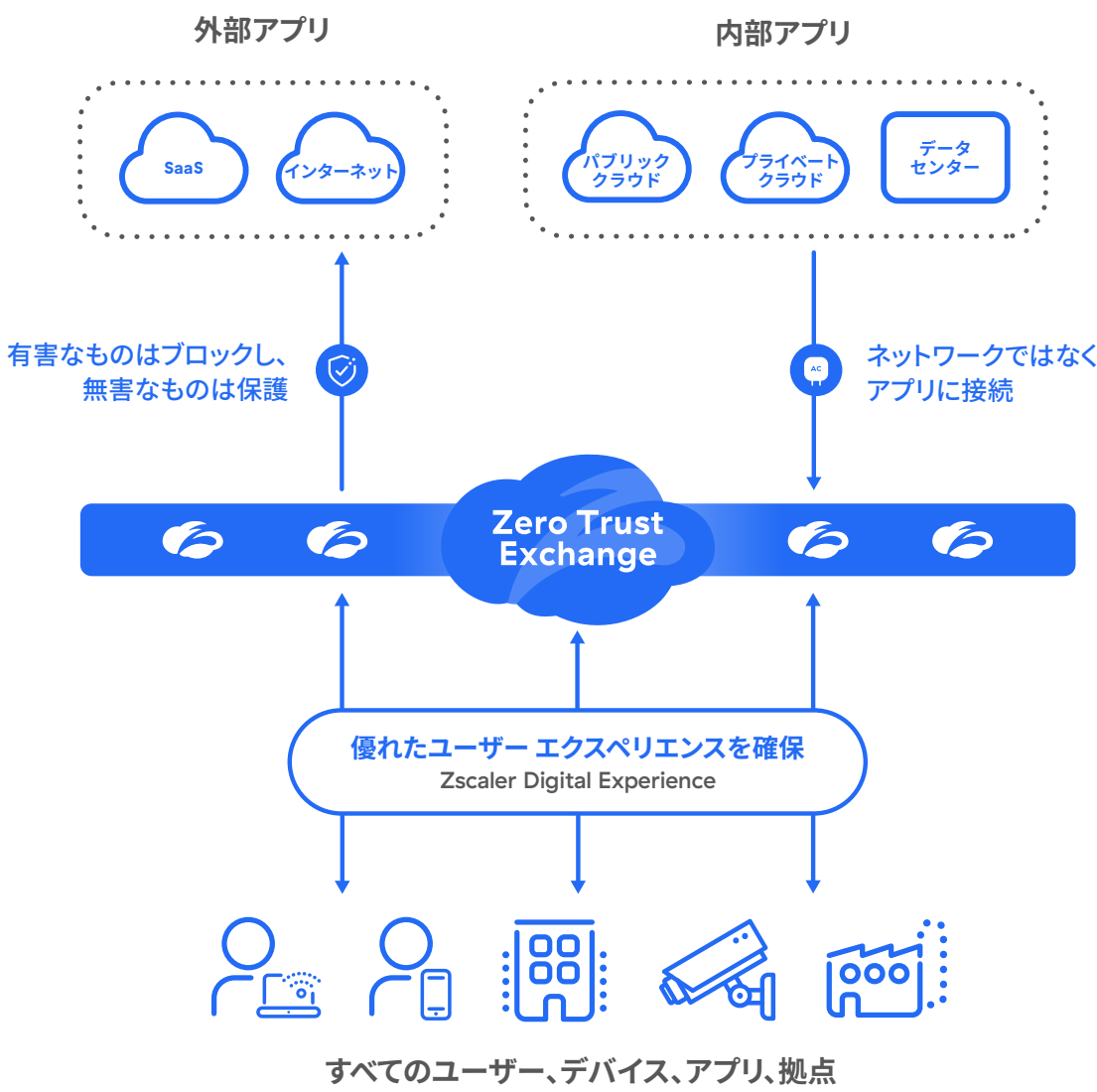


図 1: Zero Trust Exchange

*Gartner Magic Quadrant for Security Service Edge, 15 April 2024, Charlie Winckless, et al.

Gartner は、Gartner リサーチの発行物に掲載された特定のベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。また、最高のレーティング又はその他の評価を得たベンダーのみを選択するようにテクノロジーユーザーに助言するものではありません。Gartner・リサーチの発行物は、Gartner・リサーチの見解を表したものであり、事実を表現したものではありません。Gartner は、明示または黙示を問わず、本リサーチの商品性や特定目的への適合性を含め、一切の責任を負うものではありません。

GARTNER および MAGIC QUADRANT は、Gartner Inc. または関連会社の米国およびその他の国における登録商標およびサービスマークであり、同社の許可に基づいて使用しています。
All rights reserved.

Gartner®

Zscalerは、2024年Gartner®セキュリティ・サービス・エッジ(SSE)の Magic Quadrant™でリーダーの1社と評価されました。

[詳細はこちら](#)



ユース ケース

サイバー脅威対策とランサムウェア対策

従来型のネットワーク セキュリティから Zscaler の革新的なゼロトラスト アーキテクチャーに移行することで、侵害の防止、攻撃対象領域の排除、ラテラルムーブメントの阻止、データの保護が可能になります。

[詳細はこちら](#)

ハイブリッド ワークの保護

従業員、パートナー、顧客、サプライヤーが、あらゆる場所やデバイスから Web アプリケーションやクラウド サービスに安全にアクセスでき、優れたデジタル エクスペリエンスを得られる環境を確保します。

[詳細はこちら](#)

データ保護

偶発的な外部公開、データの窃取、二重脅迫型ランサムウェアなどを阻止し、ユーザー、SaaS アプリ、パブリック クラウド インフラからのデータ流出を防止します。

[詳細はこちら](#)

インフラの近代化

エッジや拠点のファイアウォールを必要としない高速かつ安全で信頼性の高いクラウドへの直接接続により、コストのかかる複雑なネットワークを排除します。

[詳細はこちら](#)

Zscaler Zero Trust Exchange のエコシステム

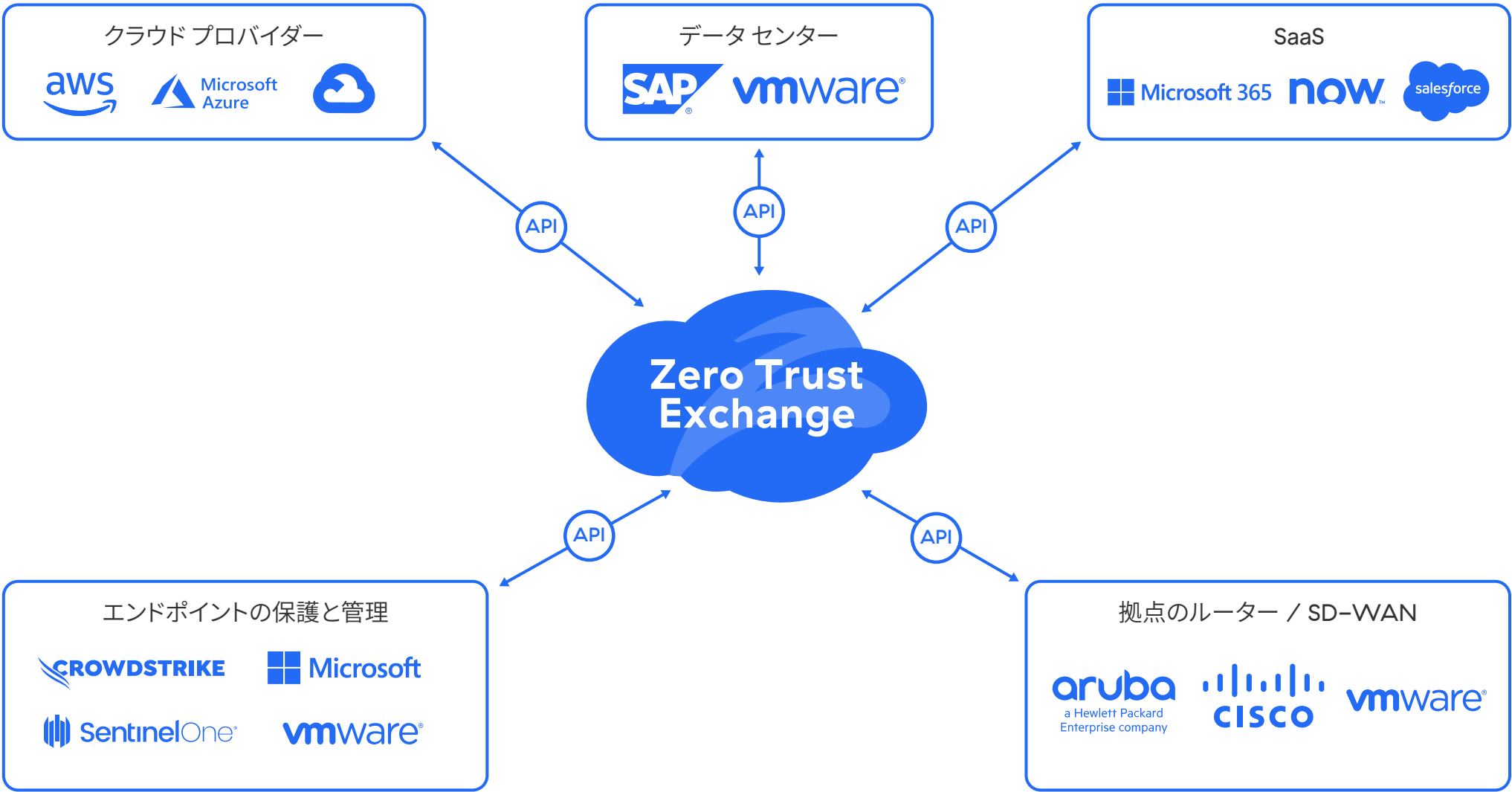




表 1: ZSCALER INTERNET ACCESS の特長と機能	
特長	詳細
機能	
URL フィルタリング	指定された Web カテゴリーや接続先へのユーザー アクセスを許可、ブロック、警告、または分離することで、Web ベースの脅威を阻止し、組織のポリシーに対するコンプライアンスを確保します。
SSL インスペクション	無制限の TLS/SSL トラフィック検査を行い、暗号化されたトラフィックに潜む脅威とデータ流出を特定します。また、プライバシーや規制の要件に基づいて、検査する Web カテゴリーやアプリを指定することもできます。開発者ツールに検査を統合して、開発者のワークフローを保護します。
DNS セキュリティ	不審なコマンド&コントロール接続を特定し、Zscaler の脅威検知エンジンにルーティングして、コンテンツ全体を完全に検査します。
専用 IP	組織専用の IP アドレスを利用することで、許可リストに登録された IP アドレスのみを受け付けるアプリケーションへのアクセスを提供します。また、従来のアーキテクチャーからゼロトラストへの移行も容易になります。
ファイル制御	アプリ、ユーザー、ユーザー グループに基づいて、アプリケーションへのファイルのダウンロード / アップロードをブロックまたは許可します。
組織所有 IP の持ち込み (BYOIP)	ネットワークのアイデンティティに関する一貫性と制御を維持し、サードパーティー アプリまたは利用するインフラに対し、トラフィックが組織のみから発信されているように認識させます。
帯域幅制御	帯域幅のポリシーを施行することで、業務に無関係なトラフィックよりもビジネスクリティカルなアプリケーションのトラフィックが優先されるようにします。
国別のログ管理	特定の国の境界内でログを保存および管理し、市民に関連するデータを現地の法律に従って処理することを義務付けるデータ主権要件に準拠します。
高度な脅威対策	マルウェア、ランサムウェア、サプライ チェーン攻撃、フィッシングなどの高度なサイバー攻撃を独自の高度な脅威対策で阻止します。また、組織のリスク許容度に基づいて、ポリシーを詳細に設定することもできます。
データのインライン保護 (転送中データが対象)	フォワード プロキシと SSL 検査機能により、危険な Web の接続先やクラウド アプリへの機密情報の流れをリアルタイムで制御し、データに対する内部および外部からの脅威を阻止します。加えて、アプリが承認されているか管理されていないかどうかを問わず、ネットワークデバイスのログを必要とせずに高度なインライン保護を提供します。
帯域外データ保護 (保存データ)	API 統合を使用して、SaaS アプリやクラウド プラットフォーム、そしてそれらのコンテンツをスキャンし、保存されている機密データを識別してリスクの高い共有や外部共有などを取り消すことで自動修復を行います。
侵入防止	ボットネット、高度な脅威、ゼロデイ脅威から完全に保護しながら、ユーザー、アプリ、脅威に関するコンテキスト情報を取得します。クラウド IPS および Web IPS は、ファイアウォール、サンドボックス、DLP、CASB 全体でシームレスに動作します。クラウド カスタム IPS を使用してカスタマイズされた脅威シグネチャーを展開することで、標的型攻撃を検出、阻止します。
動的なリスクベースのアクセスとセキュリティ ポリシー	セキュリティとアクセスのポリシーをユーザー、デバイス、アプリケーション、コンテンツのリスクに自動的に適応させます。
Traffic Capture	シームレスなパケット キャプチャー：Zscaler のポリシー エンジン内の特定の基準によって、トラフィックを簡単に復号してキャプチャーし、アプライアンスを追加することなく、効率的なセキュリティ フォレンジックを支援します。



マルウェア分析	高度な AI/ML を使用して、悪意のあるペイロードに潜む未知の脅威をインラインで検出、防止、隔離することで、ペイシェント ゼロの発生を阻止します。
DNS フィルタリング	既知および悪意のある接続先に対する DNS リクエストを制御、ブロックします。
Zero Trust Browser (Web 分離)	アクティブ コンテンツを無害なピクセル データとしてエンド ユーザーのブラウザーにストリーミングすることで、Web ベースの脅威を無効化します。
関連付けされた脅威に関するインサイト	コンテキスト化および関連付けされたアラートには脅威スコアや影響を受ける資産、重大度などに関する情報が含まれているため、調査と対応にかかる時間を短縮できます。
アプリケーションの分離	機密データの流出を防ぐために、コピー / 貼り付け、アップロード / ダウンロード、印刷などのユーザー操作をきめ細かく制御することで、管理対象外のデバイスが SaaS、クラウド、プライベート アプリに安全かつエージェントレスにアクセスできるようにします。
デジタル エクスペリエンス モニタリング (ZDX)	アプリケーション、クラウド パス、エンドポイント パフォーマンスのメトリクスを一元的に表示させることで、分析とトラブルシューティングを効率化します。
拠点向けゼロトラスト接続	Zero Trust Exchange を通じて拠点の接続を近代化することで、攻撃対象領域を排除し、ラテラルムーブメントを防止します。
ワークロードとインターネット間の通信の保護	ワークロードとインターネット間の通信において、侵害を防止してラテラルムーブメントを阻止します。すべての通信に対して SSL インスペクション、IPS、URL フィルタリング、データ保護が行われます。
IoT デバイスの可視化	自動検出、継続的なモニタリング、業界をリードする自動ラベル付け機能を備えた AI/ML 分類により、ビジネス全体の IoT デバイス、サーバー、管理対象外ユーザーのデバイスをすべて把握します。
ロールベースのアクセス制御 (RBAC)	適切な範囲の権限によって、管理者が編集、閲覧できる Zscaler プラットフォーム内のポリシーや分析レポートを制御することで、変更の競合を防ぎ、ガバナンスを強化します。



特性	詳細
プラットフォームの特長	
柔軟な接続オプション	<ul style="list-style-type: none">• Zscaler Client Connector (ZCC): Windows、macOS、iOS、iPadOS、Android、Linux をサポートする軽量エージェントを介して、Zero Trust Exchange にトラフィックを転送します。• GRE または IPsec トンネル：ZCC がインストールされていないデバイスを対象に、GRE および / または IPsec トンネルを使用して Zero Trust Exchange にトラフィックを送信します。• ブラウザー分離：統合された Zero Trust Browser での分離により、BYOD または管理対象外のデバイスをシームレスに接続します。• プロキシ チェーン：Zscaler は、特定のプロキシ サーバーから別のプロキシ サーバーへのトラフィックの転送をサポートします（本番環境では推奨されません）。• PAC ファイル：ZCC がインストールされていないデバイスを対象に、PAC ファイルを使用して Zero Trust Exchange にトラフィックを送信します。
クラウド型の展開	ZIA は、SaaS サービスとして提供される 100% クラウドネイティブなプラットフォームです。Private Service Edge や仮想サービス エッジも使用でき、事業継続計画やその他の特別なユース ケースにも対応できます。
データ プライバシーとデータ保持	<p>データをログに記録する際、コンテンツがディスクに書き込まれることはなく、記録が行われる場所を決定するための制御をきめ細かく行います。ロールベースのアクセス制御 (RBAC) を使用して、読み取り専用アクセス権の付与、ユーザー名の匿名化 / 難読化、部門や役割に応じたアクセス権の付与を主要なコンプライアンス規制に従って行います。</p> <p>データは、製品に応じて 6 か月またはそれ以下の期間ごとに保持されます。追加ストレージを購入することで、必要な期間にわたってデータを保持することもできます。</p>
主要なコンプライアンス認証	<p>次の認証を取得しています。</p> <ul style="list-style-type: none">• FedRAMP• ISO 27001• SOC 2 Type II• SOC 3• NIST 800-63C <p>コンプライアンス認証の一覧はこちらを参照してください。</p>
きめ細かな API サポート	<p>Zscaler は多くのアイデンティティ、ネットワーキング、セキュリティ ベンダーとの間で REST API 統合を維持しています。例えば、Zscaler と組織で採用しているクラウドベースまたはオンプレミスの SIEM (Splunk など) との間でログを共有することもできます。</p> <p>詳細を見る</p>
ダイレクト ピアリング	主要なインターネットおよび SaaS プロバイダーやパブリック クラウドの接続先とのダイレクトピアリングにより、可能な限り最速のトラフィック パスを確保します。



特性	詳細
サービス レベル アグリーメント (SLA)	
可用性	99.999% (失われたトランザクションによる測定値)
プロキシのレイテンシー	100 ミリ秒以下 (脅威スキャンおよび DLP スキャンが有効な場合を含む)
ウイルスの特定	既知のウイルスやマルウェアすべて
サポートするプラットフォームとシステム	
Client Connector	<p>サポート対象は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none">• iOS 9 以降• Android 8 以降• Windows 8 以降• macOS X 10.14 以降• CentOS 9• Ubuntu 20.04 <p>詳細を見る</p>
Branch Connector	<p>サポート対象は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none">• VMware vCenter または vSphere Hypervisor• CentOS• Redhat



Zscaler Internet Access: 導入のための複数のオプション

	ESSENTIALS PLATFORM	ZSCALER PLATFORM
	安全で信頼性の高いインターネットへのアクセス、制限付きのプライベート アクセス、そして Zscaler のその他の製品を活用してゼロトラスト ジャーニーを開始できます。	すべての SASE/SSE ソリューションを活用し、インターネットへの完全なアクセス、プライベート アクセス、データ保護を実現します。
プラットフォーム サービス		
トラフィック転送 – Client Connector、GRE、PAC、プロキシチェーン、IPsec	✓	✓
複数のアイデンティティ プロバイダー (IdP)、API アクセス、デバイス ポスチャー	✓	✓
認証 – SAML、Secure LDAP、Kerberos	✓	✓
ZS テスト環境	–	–
Zscaler Public DC へのアクセス	✓	✓
高コストの Zscaler Public DC へのアクセス (オーストラリア、ニュージーランド、ドバイ (規制なし)、南アメリカ、アフリカ、韓国、台湾、中国本土)	–	✓
China Premium/ 規制された中東の DC へのアクセス	–	–
インターネット アクセス		
コンテンツ フィルタリング	✓	✓
ファイル タイプ制御	✓	✓
TLS/SSL インスペクション	✓	✓
SSL プライベート証明書	✓	✓
帯域幅コントロール	✓	✓
オンプレミス SIEM へのストリーム (ライブ管理付きの Nanolog ストリーミング サービス)	✓	✓
クラウド NSS (ユーザー数 500 超のお客様が対象)	✓	✓
ソース IP アンカリング	–	✓
ZIA Private Service Edge – 仮想アプライアンス	–	✓
ハードウェア : ZIA Private Service Edge – 3 インスタンス、5 インスタンス	–	–



サイバー脅威対策		
Cyberthreat Protection Standard: 高度な脅威対策、Sandbox Standard、Zero Trust Firewall Standard、Zero Trust Browser Standard	✓	✓
インラインのウイルス対策とスパイウェア対策	✓	✓
Sandbox Advanced	–	–
Zero Trust Firewall Advanced	–	–
Zero Trust Browser Advanced (1.5GB のトラフィック / ユーザー / 月、Zero Trust Browser を使用するすべてのユーザーで測定)	–	–
Zero Trust Browser Unlimited (トラフィック使用の制限なし)	–	–
プライベート アクセス (ZPA)		
プライベート アプリ (クラウド、データ センター) への安全な アクセス: ログ ストリーミング、ソース IP アンカリング、複数の IdP、状態監視	登録ユーザー 20 人につき 1 人のユーザー (最小: 500 人の登録ユーザー)	✓
App Connector	必要な数だけ (システム上限まで)	必要な数だけ (システム上限まで)
データ保護		
Data Protection Standard: クラウド アプリ制御、シャドー IT レポート、テナント制限、インライン Web (監視モード)、SaaS API (1 件のアプリに対応)、生成 AI セキュリティ	✓	✓
インライン Web DLP と生成 AI DLP、すべてのアプリ (インターネットとプライベート アクセス)	–	✓
リスク管理		
Risk Management Standard: Deception Standard	–	✓
ワークロード向けのゼロトラスト		
Zero Trust for Workloads Standard: ステートフル フィルタリング、DNS、TLS インスペクション	登録ユーザーあたり 1GB の月間ワークロードトラフィック	登録ユーザーあたり 2GB の月間ワークロードトラフィック
デジタル エクスペリエンス (ZDX)		
ZDX Standard: 事前設定	✓	–
ZDX Standard	–	✓
サポート		
Standard Support	✓	✓
Support Plus	–	–



ライセンス モデル

Zscaler Internet Access のすべてのエディションは、ユーザーごとの料金です。プラットフォーム エディション内の一部の製品については、ユーザー数以外の理由で価格が異なる場合があります。料金設定の詳細は、Zscaler の担当者までお問い合わせください。

包括的な Zero Trust Exchange の一部

Zero Trust Exchange は高速で安全な接続を可能にし、インターネットを企業ネットワークとして利用することで、場所を問わない働き方を実現します。また、ゼロトラストの原則である最小特権アクセスに基づき、コンテキストベースのアイデンティティとポリシー施行を用いて包括的なセキュリティを提供します。

ZscalerはスケーラブルなSSLトラフィック検査、高度な脅威対策、データ保護など、ゼロトラスト プラットフォームに必要な機能をすべて提供しています。

NITIN NEGI 氏

Micron Technology、サイバーセキュリティ
エンジニアリングおよびオペレーション担当
シニア マネージャー

Zscaler について

Zscaler (NASDAQ: ZS) は、より効率的で、俊敏性や回復性に優れたセキュアなデジタル トランスフォーメーションを加速しています。Zscaler Zero Trust Exchange™ プラットフォームは、ユーザー、デバイス、アプリケーションをどこからでも安全に接続させることで、数多くのお客様をサイバー攻撃や情報漏洩から保護しています。世界 160 拠点以上のデータ センターに分散された SSE ベースの Zero Trust Exchange™ は、世界最大のインライン型クラウド セキュリティ プラットフォームです。詳細は、zscaler.com/jp をご覧いただくか、Twitter で [@zscaler](https://twitter.com/zscaler) をフォローしてください。

© 2025 Zscaler, Inc. All rights reserved. Zscaler™ および zscaler.com/jp/legal/trademarks に記載されたその他の商標は、米国および/または各国の Zscaler, Inc. における (i) 登録商標またはサービス マーク、または (ii) 商標またはサービス マークです。その他の商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。



**Zero Trust
Everywhere**